

～東北ポールからのお知らせです～

コンクリートポール劣化診断を始めました！

【コンクリートポールにも寿命があります】

いつも、弊社のコンクリートポールをご愛顧いただき、誠にありがとうございます。

今回、ご紹介いたしますのは、お客さまからお使いいただいているコンクリートポールの劣化診断のご案内です。

どんなものにも寿命がありますが、コンクリートポールも例外ではありません。一般的に、コンクリートポールの耐用年数は40数年と言われており、通常の経年劣化に加え、海岸線に近い場所での塩害、雷や風雨など、コンクリートポールが設置された場所での環境などで、劣化の進行度合に影響が生じます。このため、耐用年数前に取替えが必要な場合もあります。また、環境などによっては、耐用年数を超えて使用できる場合もあります。

弊社は、お客さまからより安全に長くご使用いただくために、現地で診断を行うことで、ポールの保有性能を適切に評価し、最適な対処方法をご提案いたします。

【プロの目による確かな劣化診断がセールスポイントです】

コンクリートポールの劣化診断は、”コンクリートポール診断士”と呼ばれるプロが直接行います。

コンクリートポール診断士とは、ポールの劣化・損傷についての調査診断技術に関する高度の専門的知識を習得し、劣化度合の判定、その後の対処方法等について適切に助言を行うことができる者を言います。その認定にあたっては、国内のポール市場シェア70%以上のNCグループ10社で構成される「コンクリートポール診断協会」が試験を実施し、合格したものが協会から認定・登録を受ける仕組みになっておりますので、安心してお任せください。

【コンクリートポールの劣化事例のご紹介(ひび割れ)】



横ひび割れ



縦ひび割れ



斜めひび割れ

【お気づきの変状があれば、まずはお問合せ下さい】

劣化には、上記写真のような”ひび割れ”のほか、”表面剥離”や”錆”など様々な変状が現れます。

調査診断および対策の時期は、費用に大きく影響するため、軽度の変状であっても早期に対策を施すことにより、安心してお使いいただけます。

プロによる確かな診断でより長く安全にコンクリートポールをお使い下さい。

お問合せ先

〒980-0804 仙台市青葉区大町2丁目15-28

東北ポール(株)ポール営業部

電話:022-263-5253 Fax:022-214-3620